

打合せ経費

名称	規格	員数	単価	金額	備考
測量主任技師					着手・中間・最終
測量技師					着手・最終
測量技師補					中間
合計	(人件費)				

打合せ経費計上額 円

測量調査業務旅費交通費内訳書

1. 調査測量業務交通費

名称	数量(日)	単価	金額
技師・技師補の内 の最大値			
合計			

積算内訳

ライトバン損料	運転時間当り	193円 × 1時間 =	円
ライトバン損料	供用日当り		円
燃料代(ガソリン)		174円 × 2.7ℓ =	円
		合計	円
※ライトバン運転 1.0時間当りガソリン数量 2.7ℓ (高知県土木工事標準積算基準)			

交通費計上額 円

2. 調査測量業務日当等

四万十市職員の旅費に関する条例に準じ計上しない。

作業区分の変化率の算定【田野川甲(その3)の一部】

※表〇-〇は地籍調査事業費積算基準書より

実施面積	:	0.58	km ²			
一筆平均面積	:	690	m ²	(調査前)		
	:	1131	m ²	(調査後)		
縮尺	:	1/1000		視通条件	:	農Ⅱ
精度	:	乙1		筆の形状	:	不整形
傾斜条件	:	緩傾斜		計画区からの距離	:	7.0 km

変化率の算定

C工程 = (αC × YC) × 実施面積

αC = 1.15 表1-13

YC = 1.05 表1-23

= (1.15 × 1.05) × 0.58

= **0.70**

F I 工程 = (αFI × βFI × γFI × σFI × εFI) × 実施面積

αFI = 1.15 表1-13

βFI = 1.25 表1-18

γFI = 1.19 表1-19

σFI = 1.00 表1-21

εFI = 1.00 表1-22

= (1.15 × 1.25 × 1.19 × 1.00 × 1.00) × 0.58

= **0.99**

F II-1 工程 = (αFII-1 × βFII-1 × γFII-1 × σFII-1 × εFII-1) × 実施面積

αFII-1 = 1.15 表1-13

βFII-1 = 1.32 表1-18

γFII-1 = 1.32 表1-20

σFII-1 = 1.00 表1-21

εFII-1 = 1.00 表1-22

= (1.15 × 1.32 × 1.32 × 1.00 × 1.00) × 0.58

= **1.16**

E 工程 = (αE × γE × σE) × 実施面積

αE = 1.15 表1-13

γE = 1.16 表1-20

σE = 1.00 表1-21

距離係数 = 0.00 表1-17

= (1.15 × 1.16 × 1.00) × 0.58

= **0.77**

E 工程 = 標準本数 × γFII-1 × σFII-1 × 実施面積

(筆界点等本数) 標準本数 = 2,880 表1-7 (筆界杭:単価 176 円)①

γFII-1 = 1.32 表1-20 (アルミナンバープレート+止釘 40 円)②

σFII-1 = 1.00 表1-21

筆界杭 = 2,880 × 1.32 × 1.00 × 0.58 = 2204.93 ≒ 2,205 本③

アルミナンバープレート+止釘 = ③ = 2,205 枚④

所要材料費 = ③ × ① + ④ × ② = 円⑤

雑品費 = 0 × 0.5 % = 円⑥

杭代 = ⑤ + ⑥ = **円**